

kikusui

高耐候性アクリルシリコン樹脂系塗料

高耐候

低汚染

防藻・防カビ

水系ファインコート シリコン



F☆☆☆☆



1200 kabe color paints by kikusui

塗り替えバリエーション

今までの仕上げをそのまま活かす場合でも、新しく模様を変える場合にも水系ファインコートシリコンは対応します。

水系ファインコート
シリコン
カラーNo. KN033D



水系ファインコート
シリコン
カラーNo. KN061D



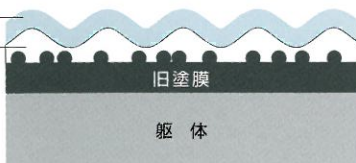
ソフトリカバリー

旧塗膜
カラーNo. KN061E

水系ファインコート
シリコン



水系ファインコート
シリコン
ソフトリカバリー



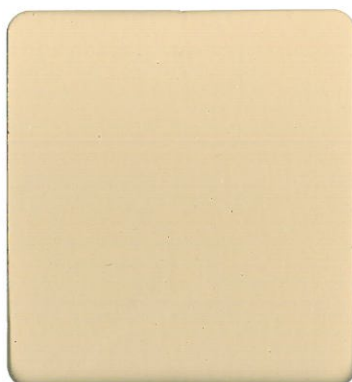
目的・用途に応じてお好みの艶具合をお選びいただけます。

艶有



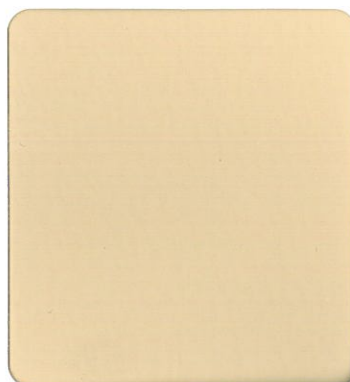
カラーNo. KN046B

半艶



カラーNo. KN046B

艶消し



カラーNo. KN046B

※材料の性質上、半艶・艶消し対応できない色もあります。

カラーバリエーション

好んで使われる『生活に調和する基調色』を主体に、より広範なライフスタイルやリビングシーンに適應するカラーを揃えました。

カラーNo. KN004C	カラーNo. KN060B	カラーNo. KN060A	カラーNo. KN060E
カラーNo. KN021D	カラーNo. KN061C	カラーNo. KN021E	カラーNo. KN021C
カラーNo. KN038D	カラーNo. KN026D	カラーNo. KN029C	カラーNo. KM082D
カラーNo. KM122D	カラーNo. KM123D	カラーNo. KN045B	カラーNo. KN042A
カラーNo. KN041C	カラーNo. KN042B	カラーNo. KN048B	カラーNo. KN045A
カラーNo. KM083D	カラーNo. KN040A	カラーNo. KN030A	カラーNo. KN032E
● カラーNo. KN016D	● カラーNo. KM077B	● カラーNo. KN080E	● カラーNo. KN016A
● カラーNo. KB135D	● カラーNo. KN008B	● カラーNo. KN008F	● カラーNo. KN006F
カラーNo. KN042E	カラーNo. KN045F	カラーNo. KN024E	カラーNo. KN023G

(注) 1. この色見本は印刷により、現物の仕上がりとは多少違う場合があります。予めご了承下さい。
2. ●印には有機顔料も含まれている為、他色よりも若干耐候性が劣る場合もありますのでご注意下さい。
3. カラーNo.は弊社カラーカードの1200 kabe colorに対応しています。

選べる 1200色

1200 kabe color

壁の色が自由に、そして多彩に。

キクスイは仕上材のカラーバリエーションに1200色という今までにない色数をご用意しました。基本的な色合いはもちろん、流行の色や微妙なトーンの色までがカテゴリー別に構成されているので、その中から思い描くイメージカラーを見つけることができます。壁面にもこだわりの色がほしい。そんな声に1200色でお応えします。

1200 kabe color (イチ・ニー・マル・マル・カベカラー)



高耐候性



壁面を劣化させる要因（風雨や紫外線等）に対して優れた『耐候性』を持った塗膜で住まいを守ります。

※ 耐候形1種相当

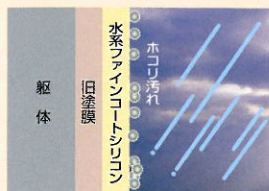
防藻・防カビ効果



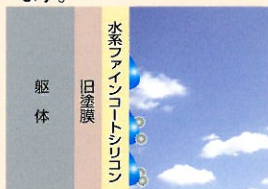
優れた防藻・防カビ機能により、住む人の健康にも影響する場合がある藻やカビの発生を抑え、安心で快適な住空間を維持します。

※藻やカビの発生を抑制する塗料ですので、既に発生している場合には除去・殺菌処理をしてから塗装して下さい。また、極まれに藻やカビは生物なので十分に効果が発揮されない場合もあります。

低汚染性



塗膜表面の親水性と自浄作用（汚れを雨で落とす機能）で汚れを防ぎます。



※施工部位や環境条件等により、効果が発揮されない場合もあります。

工期短縮



優れた密着性能により、各種下地に直接塗装を実現。

下塗りが省けるので工期を短縮できます。

※旧塗膜の劣化状況により下塗りが必要な場合もあります。

透湿性能



高い透湿性能により内部結露を防ぎ、室内の湿気を水蒸気として外部に逃がします。
透湿性設計の建物に最適な塗料です。

※旧塗膜の下地に透湿性がない場合には、効果が発揮されない可能性があります。

商 品 名	ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ (NSK自主表示登録番号)
水系ファインコートシリコン（艶有）	0309107
水系ファインコートシリコン 半艶	0404015
水系ファインコートシリコン 艶消し	0404014

標準施工仕様

工 程	材料・調合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間(23℃)	所要量
素 地 調 整	ゴミ、未硬化セメント粉末、砂塵、油脂分等の付着物をワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエス等で除去し、乾燥した清浄な面とする。				
(改装の場合)	浮き塗膜の除去、旧塗膜のチョーキング層、ゴミ、塵埃、油脂分等の付着物を高圧水洗等で完全に除去して下さい。高圧水洗後、下地はよく乾燥させて下さい。夏季1日、冬季2日以上乾燥期間を設けて下さい。				
上 塗 り	水系ファインコートシリコン 主 材:16kg 清 水:0.8~1.6ℓ	ウールローラー、水性平刷毛 等	2	工程内 5以上	45~64m ² /16kg 0.25~0.36kg/m ²

(注) 上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。

※ 耐候性区分一覧

区 分	耐候形1種	耐候形2種	耐候形3種
耐候性B法 (JIS A 6909)	照射時間 2500時間、塗膜にひび割れ、はがれ及び膨れがなく、光沢保持率は80%以上で、変色の程度がグレースケール3号以上であり、白亜化の等級が1以下であること	照射時間 1200時間で、塗膜にひび割れ、はがれ及び膨れがなく、光沢保持率は80%以上で、変色の程度がグレースケール3号以上であり、白亜化の等級が1以下であること	照射時間 600時間で、塗膜にひび割れ、はがれ及び膨れがなく、光沢保持率は80%以上で、変色の程度がグレースケール3号以上であり、白亜化の等級が1以下であること

※本試験は複層塗材・可とう形改修塗材を使用した場合に適用されるため、仕上材単体の性能を表すものではありません。また、光沢保持率が判定基準であることから、半艶・艶消し材料には適用しません。



施工上の 注意点

1. 素地の乾燥は十分に行って下さい。(含水率10%以下、pH10以下)
2. ALC面、多孔質下地、粗面下地、その他素地に巣穴、段差がある場合、キクスイファイラー、BR#15、キクスイファンデ、ソフトリカバリー等で適切な下地調整を行って下さい。
3. 押し出し成形セメント板、GRC板等は下塗材としてキクスイプライマー-EPWをご使用下さい。
4. 改修下地は事前確認し、それぞれに適した下地補修、下地調整、下塗材処理を行って下さい。
5. 各標準施工仕様準拠に必要量及び間隔時間を厳守して下さい。
6. 施工場所の気温が5℃以下、湿度85%以上または結露等が考えられる場合は、塗膜の乾燥過程で種々の欠陥を生ずることがありますので原則的に施工を避けて下さい。
7. 外部の施工で当日に降雨、降雪のおそれがある場合、及び強風時は施工を避けて下さい。
8. 施工時は換気を十分行って下さい。
9. 調合は、仕様を十分確認してから行って下さい。
10. 吹付の際は、事前に試験吹きを行い、吹付圧力、模様等を確認して下さい。なお同一現場では、器具や吹付圧力などの施工条件を一定に保って下さい。
11. 凍結等による被害のおそれ、または他工事との関連による損傷のおそれがある場合は適切な保護をして下さい。
12. 施工しない箇所は、前もってポリエチレンフィルム、その他で材料が付着しないよう養生して下さい。
13. 磁器タイル洗浄用の酸が表面に付着すると変色したり、溶解することがあります。磁器タイルの洗浄用の酸が塗装面に付着する可能性がある場合は、必ず塗装面のマスキングを行って下さい。
14. シーリング材の上に施工する場合、シーリング材の種類等により、汚染や密着不良を起こすことがあります。詳しくは弊社営業所までお問い合わせ下さい。

取扱店



菊水化学工業株式会社

ISO 9001-登録企業

本社 名古屋市中央区丸の内三丁目21番25号 清風ビル
☎ 052-300-2222(代)

仙台支店 ☎ 022-288-3301 名古屋支店 ☎ 052-709-6511
北関東支店 ☎ 0280-98-5232 滋賀支店 ☎ 0748-77-2280
東京支店 ☎ 03-3981-2500 福岡支店 ☎ 092-935-4610

●ホームページアドレス <http://www.kikusui-chem.co.jp/>